

製品・技術 PR レポート

1. 企業概要

会社名	吉野ハード株式会社		代表者名	今井 彰男			
			窓口担当	金子 浩章			
事業内容	熱処理加工業		URL	http://www.yoshinodenka.com/			
主要製品	高周波焼入、浸炭焼入						
住所	〒343-0024 埼玉県越谷市越谷 2849						
電話/FAX 番号	048-963-2121/048-963-2141		E-mail	yh.eigyo@yoshinodenka.com			
資本金(百万円)	10	設立年月日	昭和 58 年 2 月	売上(百万円)	1,200	従業員数	30

2. PR事項

『熱処理のことなら、なんでもご相談下さい。』

ヨシノハードは熱処理、金属加工の専門メーカーです。浸炭焼入れ、高周波焼入れ、ガス酸軟窒化処理等、各種焼入れに対応しています。常に高い品質で対応し、お客様の要望にお応えします。また、公的機関、大学と連携し次世代を見据えた表面処理技術の開発を進めています。

■低歪熱処理『ソフトヒズミック』とは

- ✓ 『ソフトヒズミック』は、焼入れ温度を700℃まで低温化できるため、熱処理変形を従来の1/10にすることが可能になり、寸法精度が厳しい機構部品に本領を発揮する新浸炭窒化処理です。
- ✓ 一般的に900℃以上で行っている焼入れですが、弊社では700℃での焼入れを可能にしました。焼入加熱温度の低温化を図るために鋼に窒素を付加させ、オーステナイト領域を低温化する事を考えました。理論的には、590℃までの低温化が可能です。

■『ソフトヒズミック』の特徴

- ✓ 熱処理変形が少ない
ソフトヒズミック処理の熱処理変形は、従来浸炭に比べ1/10以下
- ✓ 耐摩耗性の向上
窒素の侵入により、軟化抵抗が大きくなる。
- ✓ コスト低減
後工程(研削、切削)の削減が可能となり、コスト低減に御協力できます。
- ✓ 製品の機能にあった処理を提供
機能上の要求(耐疲労性、耐摩耗性)に沿った処理雰囲気を選択します。



- ✓ ソフトヒズミックによる変形量
(各熱処理による歯車精度の比較)

	歯スジ	歯形	歯車等級
処理前	±2 μm	±2 μm	2 級
一般浸炭焼入れ	±12 μm	±15 μm	4 級
高周波焼入れ	±22 μm	±20 μm	5 級
ガス軟窒化	±5 μm	±5 μm	3 級
ソフトヒズミック	±5 μm	±5 μm	3 級

3. 特記事項（期待される応用分野等）

- ISO9001 JQA-QM8431